

「環境未来都市」構想 推進フォーラムin中国



「新成長戦略～「元氣な日本」復活のシナリオ～」(平成22年6月18日閣議決定)において、21の国家戦略プロジェクトのうちの一つとして「環境未来都市」構想が位置付けられています。これを受け政府では、「環境未来都市」構想を具体化していくため、「環境未来都市」構想有識者検討会を設置し、コンセプトに関する議論を重ね、今般、その整理を行いました。「環境未来都市」構想とは、限られた数の特定の都市・地域において、世界に類のない成功事例を創出するとともに、成功事例の国内外への普及展開による需要拡大、雇用創出、国際的課題解決力の強化を通じて、環境・超高齢化対応等を追求した人間中心の都市を目指すものです。また、社会経済システムイノベーションを引き起こすことにより、「誰もが暮らしたいまち」、「誰もが活力あるまち」を実現し、都市・地域レベルから持続可能な経済社会構造へと変革を遂げることを目指すものです。

本フォーラムでは、この「環境未来都市」構想の趣旨を紹介するとともに、有識者と経済界の代表をお招きし、「環境未来都市」構想を切り口とした持続可能な今後の都市・地域の在り方についてのディスカッションを行います。

5月19日(木)14:00～16:30
メルパルク広島6階平成

◆プログラム◆

14:00	開会
14:05-14:35	「環境未来都市」構想コンセプト説明
14:35-14:50	国外事例の紹介 水口哲氏(株式会社博報堂ディレクター)
14:50-16:10	パネルディスカッション パネリスト:村上周三氏、藤原章正氏、小嶋光信氏
16:10-16:30	質疑応答
16:30	閉会

◆パネリスト紹介◆

村上 周三 氏

(コーディネーター兼)
工学博士。東京大学生産技術研究所所長、デンマーク工科大学客員教授、慶應義塾大学理工学部教授を歴任。現職独立行政法人建築研究所理事長。「環境未来都市」構想有識者検討会委員長。

藤原 章正 氏

工学博士。呉工業高等専門学校助手、広島大学工学部助手、同大学大学院国際協力研究科助教授を歴任。現職広島大学大学院国際協力研究科教授。専門は交通工学。交通政策の評価、持続可能な開発と交通などを研究。

小嶋 光信 氏

1968年三井銀行入行。その後、両備運輸常務、岡山タクシー社長、両備バス社長などを歴任。現職両備ホールディングス株式会社代表取締役社長。貴志駅(和歌山県)の猫のたま駅長などのユニークな取組で公共交通の再建に尽力。